

試合 番号	女31	女子 [②]
----------	-----	-------------

令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月26日 (火)	会場	サオリーナ メインBコート		
種別	女子		回戦	3回戦	
Aチーム名			Bチーム名		
富田高等学校			郡山女子大学附属高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
28	14	前半	11	20	
	14	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評			記載者氏名	愛洲 祐希	
<p>両チーム一進一退の攻防が続いたが、後半中盤、富田が速攻やサイドシュート、カットインからのシュートなど多彩な攻撃で得点を挙げ、勝利を収めた。</p> <p>前半開始すぐ、郡山女大附No.2小林が負傷し、治療のため試合を一時離脱。その間、富田No.10大矢が2連続で得点を決める。その後、郡山女大附No.7根本、No.9三浦が連続しサイドシュートを決める。郡山女大附No.12佐藤のナイスセーブもあり、試合は拮抗する。富田がNo.10大矢、No.8石原のセットプレー、No.15渡嘉敷、No.10大矢、No.14小川のセットプレーなどから得点を重ね、一時11対7と4点リードとなる。その後、郡山女大附がNo.4三瓶のロングシュート、No.7根本、No.9三浦の速攻が決まり3連続得点をあげ、11対10と追い上げる。前半終了間際、富田No.10大矢のロングシュート、No.5野田の7mTが決まり14対11で前半を終了する。</p> <p>後半開始直後、郡山女大附No.3佐藤とNo.7根本のコンビプレー、No.7根本の速攻が決まり、後半7分郡山女大附が14対14と追いつく。しかし、富田No.15渡嘉敷のループシュート、速攻などで4連続得点を挙げ、また、富田No.16大屋のナイスセーブもあり後半14分、18対14となる。その後、郡山女大附はNo.7根本のサイドシュートや速攻で反撃をするが追いつくには至らなかった。最後まで粘り強く戦い抜いた富田が次戦へ駒を進めることとなった。</p>					